

農・生き物・遊びの場
「たんぼと畑のビオトープ」

■計画の方針

・たんぼと畑がある農の空間

子ども達が自分の手で、野菜やお米を作ることの出来る場所にします。

・生き物とふれ合えるビオトープ

水田を中心として、虫たちが集まる場所にします。

将来的には、カエルやトカゲなどの小さな動物も呼べる場所を目指します。

・年間を通じて行える様々な活動

幼稚園で行う年間イベントと、ビオトープの植物とが組み合わせるようになります。

・園児の安全に配慮した空間

死角を少なくし、園児が見渡せるようにします。

危険な場所には植物を植えることで、自然に園児を誘導します。

■ビオトープにはどんな生き物が住み着いているのか

・江戸川区の親水公園の事例

～一之江境川親水公園～

平成8年度に全線がオープンした親水公園で、いらなくなった水路を整備して作られています。

ここでは親水機能と同時に、自然の回復を目指しており、草取りをしない場所を作るなどビオトープ空間としても機能しています。

草が残る水路の様子



水路に入って遊ぶ子ども達の様子



全園図



見ることの出来る主な生き物

種類	名称
魚 全22種	コイ、フナ、モツゴ、メダカ、ドジョウ、ボラ、ウナギ、カダヤシ、アユ、ブラックバス など
昆虫(トンボ) 全10種	ギンヤンマ、 シオカラトンボ 、 アキアカネ 、 ナツアカネ 、 ノシメトンボ 、 モノサシトンボ など
昆虫(チョウ・ガ) 全15種	キアゲハ 、 クロアゲハ 、 モンシロチョウ 、 ヤマトシジミ 、 オオスカシバ 、 イチモンジセセリ など
昆虫(バッタ) 全13種	ショウリョウバッタ 、 オンバッタ 、 コバネイナゴ 、 ツユムシ 、 マダラスズ 、 エンマコオロギ など
昆虫(その他・クモ) 全29種	ミズカマキリ 、 アメンボ 、 テントウムシ 、 アブラゼミ 、 オオカマキリ 、 ショロウグモ など
エビ・カニ・貝 全8種	テナガエビ、アメリカザリガニ、クロベンケイガニ、ヤマトシジミ、アサリ、ムラサキガイ など
は虫類・両生類 全9種	ウシガエル、アズマヒキガエル、ニホンアカガエル、アオダイショウ、 カマヘビ 、クサガメ など
鳥 全23種	アオサギ、カルガモ、 キジバト 、 ハクセキレイ 、 ヒヨドリ 、 モズ 、 オナガ 、 ウグイス 、 メジロ など
ほ乳類 全2種	アブラコウモリ、トブネズミ

※赤文字は「たんぼと畑のビオトープ」にも訪れそうな生き物

■たんぼと畑のビオトープに住み着いてくれる生き物たち

小型のビオトープでは、大きな動物はなかなか定着してくれませんが、トンボやチョウなどはじきにやってきます。またバッタは早い時期から住み着いてくれるはず。将来的には昆虫が定着することで、トカゲなどの小型の動物も住み着いてくれるかも知れません。

・トンボ

たんぼを造ることで、水面が確保できます。ここにはトンボやアメンボなど、水に住む生き物が集まってきます。(住み着いてくれそうなトンボ：アキアカネ、ナツアカネ、アジイトトンボ、モノサシトンボ など)

シオカラトンボ



アキアカネ



モノサシトンボ



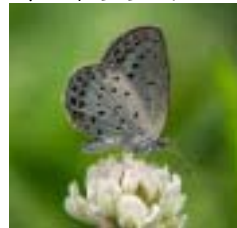
・チョウ

チョウの好きな花を植えることで、様々なチョウが集まります。また、幼虫の餌となる植物を植え付ければ、卵から羽化までを観察することができます。(住み着いてくれそうなチョウ：アゲハチョウやクロアゲハなどのアゲハ類、ヤマトシジミやベニシジミなどのシジミチョウ類 など)

キアゲハ



ヤマトシジミ



・バッタ

草の広場を造ることで、早い時期からバッタが集まってきます。また、時間が経てばコオロギのように鳴き声を聞かせてくれる昆虫も見られるようになります。

(住み着いてくれそうなバッタ：ショウリョウバッタ、エンマコオロギなど)

オンブバッタ



エンマコオロギ



マダラスズ



■計画地で見つかった資源

・ヤマモモ

庭や公園でよくみられる常緑樹です。6～7月ごろに直径1～2cmの赤い実をつけます。熟した実は甘酸っぱく、生食の他にジャムや砂糖煮ジュースに出来ます。



・オモト

常緑の小さい植物で、5～6月に淡黄色の花を密に咲かせます。秋末から春にかけては赤い実を付けます。



・スズラン (ドイツスズラン)

4月～6月に壺形の白い花を咲かせます。ヨーロッパ原産で日本のスズランより大きく、花も強く香ります。赤い実がなりますが、有毒で食べることは出来ません。



・ヤマモモの採取と利用例

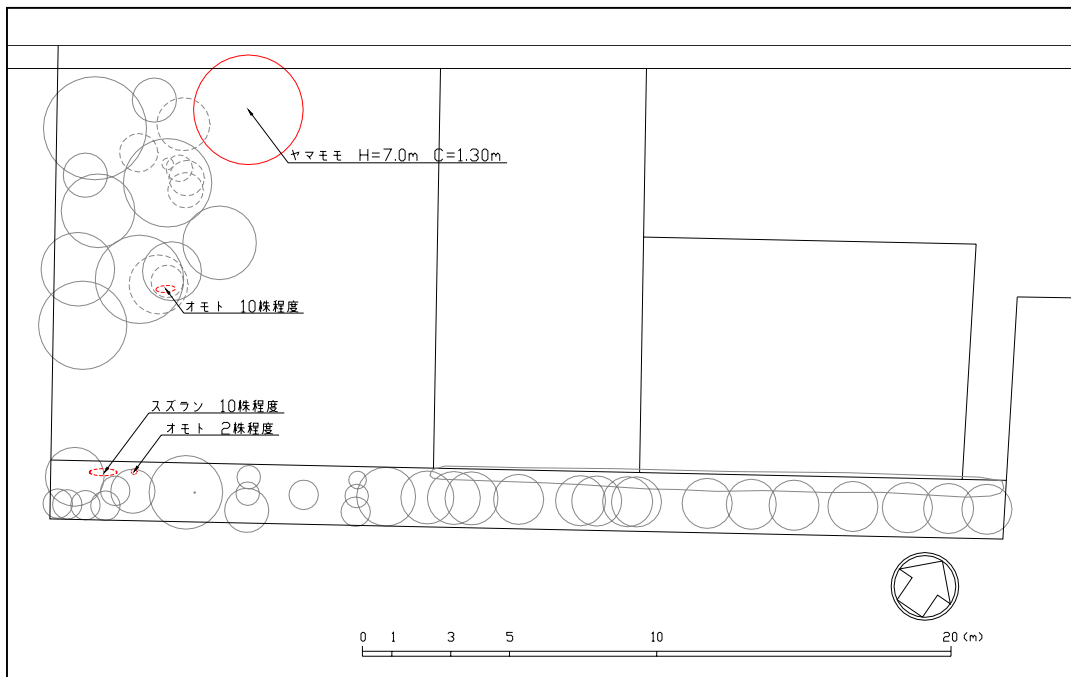


ヤマモモの実の収穫



収穫された実とジュース

・資源位置図



■ 四季を通じた遊びの要素

月	行事	展開できるイベント例	花や実が期待できる野草の候補	活用できる小果樹の候補
1月	(正月)	餅つき (収穫した餅米を使って)	スイセン	
2月	音楽会	冬のおやつ		ナツミカン、グレープフルーツ、
3月	ひな祭り・卒園式			ナツミカン、グレープフルーツ、
4月	入園式	代掻き、イネの種まき	タンポポ、スミレ	
5月	(こどもの日)	田植え	ウマノアシガタ、ノアザミ、サツキ、スズラン、	
6月	花の日	お花摘み、トンボの羽化観察	ウツボグサ、ミヤコグサ、オカトラノオ、チガヤ、	ビワ、アンズ、
7月		ヤマモモ収穫	カワラナデシコ、	ヤマモモ、ブルーベリー、
8月	夏休み	昆虫採集	カワラナデシコ、カワミドリ、キキョウ、ミソハギ	ブルーベリー、
9月		稲刈り、カワミドリとチョウ	カワミドリ、キキョウ、ヒガンバナ、オミナエシ	サルナシ、アーモンド、
10月	絵画展	写生、お月見、秋のおやつ	ススキ、イヌタデ、ジュズダマ、ノコンギク、	ヤマボウシ、カリン、ザクロ、
11月		ドングリ拾い	シラカシ、リンドウ、アキノキリンソウ	キウイ、アキグミ
12月	クリスマス	ワラ縄リース・ヒイラギの飾り付け	オモト、	

代掻きの様子



カワミドリに集まるチョウ



ヤマボウシの実



■ 計画案の検討

「たんぼビオトープ」

- ・ たんぼを中心として、多くの生き物が定着するような、豊かな環境を造ります。

色々な草が生える原っぱ、たんぼ、林など、色々な環境を造ることで、より多くの生き物が住み着くようになります。

子ども達は起伏のある場所を走り回り、昆虫を捕まえたり生えている花を摘んだりして、自然を身近に感じながら遊べます。

生き物が住み着く色々な環境

バッタが来る高い原っぱ



トンボの来る水田



色々な生き物の住みかになる石垣



生き物の水飲み場にもなる水

自然を感じる遊びの例

隠れた虫を探す



植物を見分ける



トンボを捕まえる



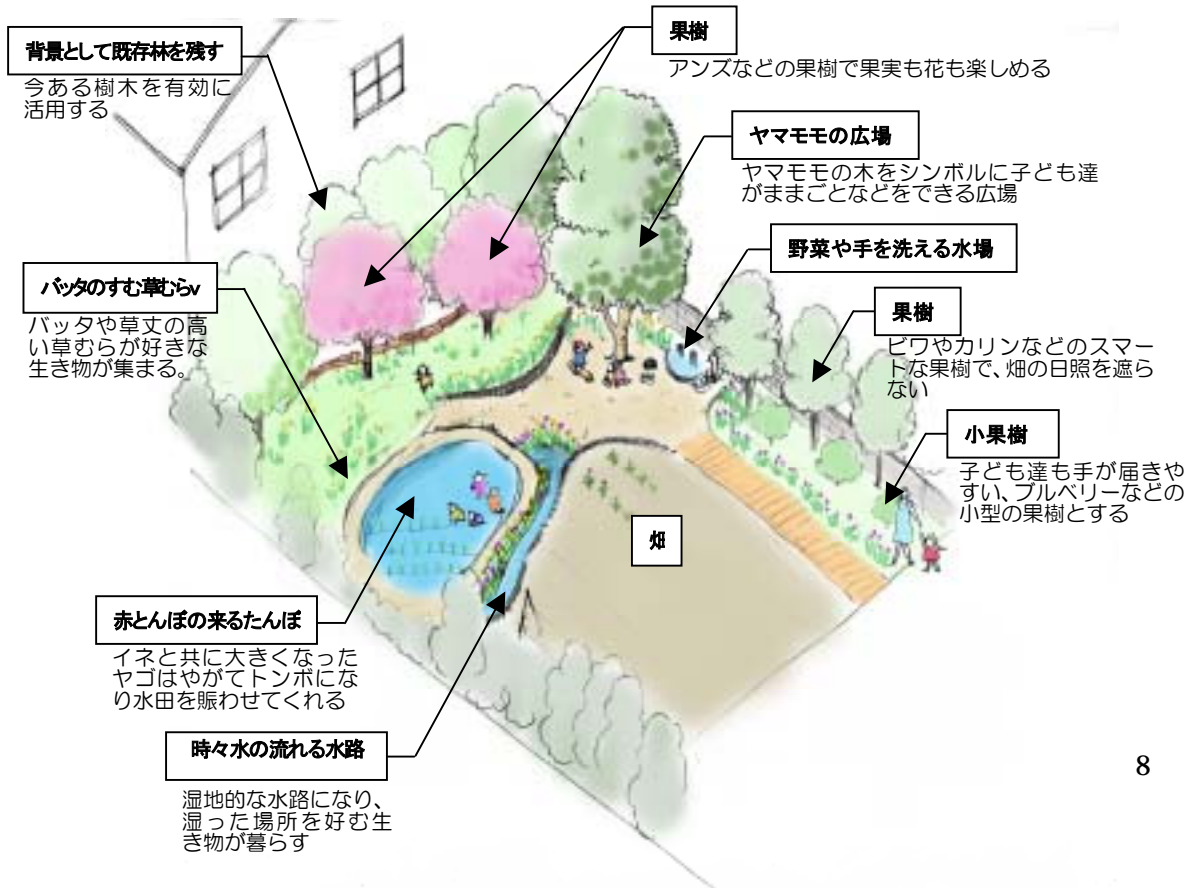
羽化を観る



花冠を作る



■ 計画案 「果樹園のあるビオトープ」



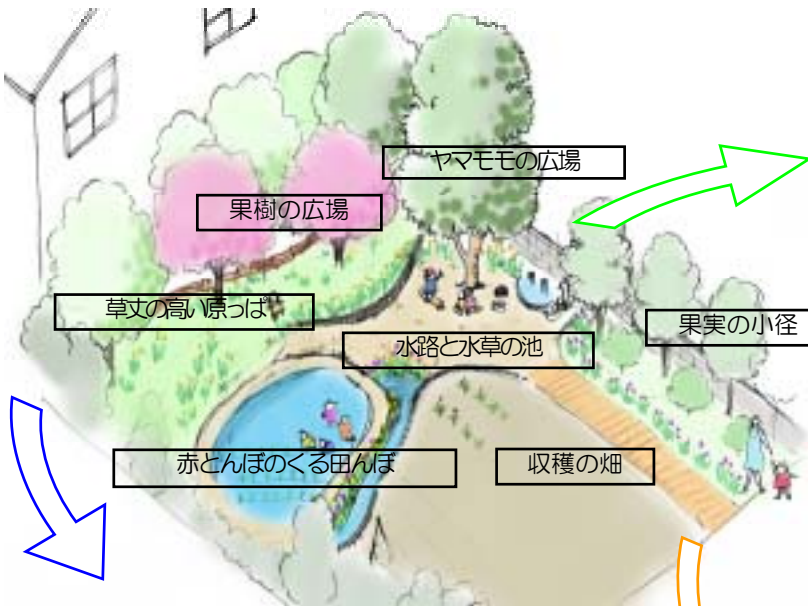
■ さあみんなで創ろう

最近の市民参加ワークショップ

幼稚園での保護者や園児を交えたピオトープ作り

園児や保護者も交えてワークショップを4回実施しました。

～「田んぼと畑のピオトープ」完成イメージ～



植栽などの風景



石積みや築山の造成風景



田んぼや水田などの造成風景



■完成です。レンゲ咲く春が楽しみです。



ついに水を入れました



リンドウがきれいです



水田にはレンゲを播きました



さっそくアカトンボが産卵に来ました。見えますか？



ヤマモモの下にベンチも置きました



ついに完成です。バンザイ！